

市民ワークショップの報告

第2回市民ワークショップが開催されました！

第2回市民ワークショップは、8月21日に泉大津市役所職員会館3階で開催し、総勢17名が参加しました。今回は、「10年後の泉大津市のあるべき姿と地域から見た課題解決の方法」をテーマに、普段感じている問題意識などについて意見出しを行いました。

市民のみなさんから次のとおり意見がありました。



課題	理想像	誰が何について取り組むべきか	
放課後の学習支援	・明るくすこやかな市 ・子ども、家庭、居場所がある市 ・10年後も住んでいたいと思う市	家庭について	・親にできないこと、教えられないことがある ・親が忙しい、子どもをかまつてあげられない
		地域について	・昔の児童館的なイメージ、地域人材の開発が必要 ・公園に子どもの姿がない
		学校について	・子どもが行きたいと思う学童保育 ・学びっ子を活かす
		行政について	・子育て関係の団体を集めてネットワークの会を作る ・誰もが公平に学習機会を得られる市が理想
・生涯学習 ・職業イメージへの支援	・小学校から外国文化に触れられる環境 ・日本、泉大津の文化を知る	家庭について	・ホームステイの受け入れ
		地域について	・自治会への加入を促す、三中ネットの活用
		学校について	・各校長、園長からの参加願、公立でも資格が取れる
		行政について	・学びたいことの窓口設置、広報紙で三中ネットの活動を周知
・部活動、学校行事への市民参加 ・安心安全な登下校	・クラブは地域で運営している ・指導する先生への負担が少ない ・子どもが犯罪に巻き込まれなくなる	家庭について	・子どもの健康管理、食育の実施 ・子ども110番スタンプラリーの実施
		地域について	・指導者の確保 ・ボランティアを探す
		学校について	・保護者が学校に行きやすいような開放の工夫
		行政について	・クラブ活動に地域の人が参加した際の責任所在の明確化 ・助成団体への働きかけ

次回は、「課題から考えられる解決策」をテーマに、9月4日19時から開催します。